



1 熊本県学力・学習状況調査について

11月に7・8年生対象に実施されました、熊本県学力・学習状況調査の結果についてお知らせいたします。

今回は、国語・数学・英語の3教科で行われました。右端の記号の意味は下記のとおりです。

- ◎・・・県平均を上回った
- ・・・県平均と同じ
- △・・・県平均を下回った

		7年	8年	
国語	総合	◎	◎	
	観点	国語への関心・意欲・態度	◎	△
		話す・聞く能力	◎	◎
		書く能力	◎	△
	点	読む能力	△	◎
		知識・理解・技能	◎	◎
	主に「知識」に関する問題		◎	◎
主に「活用」に関する問題		△	◎	

		7年	8年	
数学	総合	◎	△	
	観点	数学への関心・意欲・態度	△	△
		数学的な見方考え方	△	△
		数学的な技能	◎	△
		数量や図形に関する知識・理解	◎	◎
	主に「知識」に関する問題		◎	△
主に「活用」に関する問題		△	△	

		7年	8年	
英語	総合	◎	◎	
	観点	関心・意欲・態度	◎	◎
		外国語表現の能力	◎	△
		外国語理解の能力	◎	◎
		言語や文化についての知識・理解	△	◎
	主に「知識」に関する問題		△	◎
主に「活用」に関する問題		◎	◎	

- この結果から、
- ①総合では、3教科とも概ね県平均を上回ることができている。
 - ②国語、英語などへの関心・意欲・態度は概ね良好な結果となった。
 - ③数学への関心・意欲・態度は7・8年とも課題が残る。
 - ④知識・理解・技能の観点では、3教科とも概ね良好な結果となった。
 - ⑤数学において、課題が多い。
 - ⑥国語においては、基本的な知識は習得しているが、それらを活用する力に課題がある。
 - ⑦数学においては、活用する力をつけなければならない。
 - ⑧英語では、活用する力が高い。

現在、職員全員で、この結果を詳細に分析しています。今後、生徒に確かな学力をつけるために、本年度中に指導すべきことを本年度中に指導するとして共通理解しています。また、生徒には個人カードを渡していますので、一緒に確認して頂くことをお願い致します。

2 生徒会とグランドアップ!

来年度の小国中学校をよりよくするために、生徒会にも頑張ってもらいます。

先日、校長と生徒会本部のメンバーで、令和2年度に生徒会として力を入れていくべきことは何かという課題を考えました。

その結果、出てきたキーワードは

- 1 交流
- 2 凡事徹底
- 3 学力アップ
- 4 安心して過ごせる

というものでした。

この後、「目指す生徒像」として、決定してもらいます。



ワークショップ中の生徒会本部役員

※校長室だより「飛翔」は、カラー版で本校ホームページでも見ることができます。
<https://jh.higo.ed.jp/oguni/>

文責 校長 家興 修一